

事業所名		キッズアカデミーころん昭和校				支援プログラム（参考様式）				作成日		令和7	年	2	月	1	日	
法人（事業所）理念		キッズアカデミーころんは、お子さまがのびのびと楽しく成長できるようにお手伝いをしています。 自分のペースで成長できるように、心を込めて、やさしくサポートします。 お子さまの「今」を大切にし、未来に向けて一緒に成長できるように支えています。 どんな時でも「できない」ということを「できるかもしれない」に変えて、今ある力を最大限に発揮できるお手伝いをしています。																
支援方針		私たちは、すべてのお子さまが自分の力を最大限に発揮できるように、一人ひとりにあったサポートをしています。 ABA（応用行動分析）をはじめ、いろいろなやり方を組み合わせて、 今ある言動を理解し、分析をした上で、個々に合わせた支援方法を考え、取り組んでいます。 現状の改善のみならず、将来を見据えた関わりをすることで、一人で生きていける力を身につけていけるように支援をしています。																
営業時間			10	時		0	分から		19	時		0	分まで	送迎実施の有無		なし		
		支 援 内 容																
		日常生活や、将来的な自立を目指し、5領域に関連づけながら支援を行っています。 場面を想定して練習をするだけではなく、遊びを取り入れながら、あらゆる角度からスキルの獲得を目指しています。 主に応用行動分析（ABA）を軸に、お子様中心の支援を心がけています。																
本人支援	健康・生活	・ 偏食の改善・身辺自立（食事・排泄・衣服の着脱等）・健康管理（健康状態の維持・改善）・生活リズムの形成（ご家庭と連携）・片付け等																
	運動・感覚	・ 体の土台を整えるエクササイズの実施（身体の使い方の獲得）・姿勢の保持と運動（ジャンプ・バランスボード・ボールを使った運動等） ・ 動作の向上（お箸・蝶々結び・洗濯バサミなどの手先を使った運動等）・感覚過敏に対する調整及び対応 ・ 優位な感覚の活用（一人ひとりに合わせた）																
	認知・行動	・ スケジュール管理（自ら計画し実行する力）・時間や数字の理解 ・ 物の名前や使い方・ルールを守って行動する ・ こだわりへの対応・偏食への対応																
	言語 コミュニケーション	言葉を使って人とコミュニケーションを取る力を育て、日常生活で困らないようにサポートします。 ・ 言葉の理解、言葉で伝える・会話の練習・非言語コミュニケーション（ジェスチャーや表情） ・ 聞く力の向上・一人ひとりにあったコミュニケーション手段の選択とスキル向上・読み書き能力の向上																
	人間関係 社会性	他の人との良い関係を作り、社会で適切に振る舞う力を育てます。 ・ 挨拶やお礼などの基本的なルール（順番を守るなど）・友達など他者と遊ぶ ・ ルールを守って活動をする・感情を理解し、表現する・ストレス発散方法の獲得（情緒の安定）・遊びを通した発達促進																
家族支援		・ 親御さまからの相談に対して、適宜そのお子さまに合わせたサポート方法や関わり方を提案。・お迎え時などに同席して、具体的なアドバイスを行なっています。 ・ 1対1の療育だからこそ、そのお子様にぴったりの関わり方や課題の進め方をご提案し、ご家庭での自立を目指したサポート方法もお伝えしています。 相談内容（参考例） ※相談内容は多岐に渡っております。 ・ 食事のこと・排泄のこと・兄弟間での関わり・親子関係・就寝時の対応・体の使い方の対応について・朝の支度のこと・将来を見据えたお子さまとの関わり方・ペアトレーニング・お子さまにあった声かけの仕方・学校での空き時間の過ごし方・こだわりへの対応について・自己刺激の対応について・こどもの不安感についての対応・こどもの注意引きにおける対応について・爪噛み等																

移行支援	<小学校や園向けの資料作成およびサポート> お子さまが園や小学校でスムーズに生活を送れるように、必要な情報をまとめた資料を作ります。 親御さまと一緒に内容を確認し、学校や園と連携して、お子さまにとって必要なサポートが受けられるようにお手伝いします。 <生活スキルの強化> 園や小学校などの新しい環境に1日でも早く慣れるように、身の回りのこと（服を着る・トイレに行く・など）を自分で取り組めるように支援します。またみんなと一緒に遊んだり、ルールを守ったりする練習をして、学校や園で大切なことに取り組めるようにお手伝いします。
地域支援・地域連携	私たちは、お子さまが保育園や小学校でうまく過ごせるように、先生たちと話をしたり、学校や園に行ったりしています。 親御さまと相談して、必要だと思うお子様に行っています。 さらに、他の施設とも協力して、みんなが一番良いサポートを受けられるように対応を進めています。
職員の質の向上	お子さまや親御さまの支援を行うために必要なスキルの獲得や向上を目指して以下を行なっております。 ・外部研修への参加・事業所における研修会・事業所内における、図書配置・強度行動障害支援者養成研修の受講 ・資格取得のために必要な資格支援制度の体制整備・自治体などが実施する研修
主な行事等	年間を通して、1対1での療育を行なっております。 そのため、季節に応じた活動を適宜必要に応じてお子さまに合わせて取り入れての実施